

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	芦屋市立精道小学校 教諭 平野 弘士	研究グループ名 ( 芦屋市小学校体育研究会 )
-----------------	-----------------------	----------------------------

研究テーマ分類番号 ( 6 )

(1)研究テーマ
関わり合いを通して、身体を動かすことへの自主性を育む授業づくり ～体力向上を視野に～
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>5月18日 講師を招聘しての研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：宮川小学校</li> <li>・内 容： 「子どもの捉え方」「水泳の授業づくり」についての今年度の方向性及び授業の作り方について 「体育指導員」の運用方法について</li> <li>・講 師：奈良教育大学准教授</li> </ul> <p>6月13日 授業参観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：浜風小学校</li> <li>・内 容：学級作りの柱に「関わり合い」を据え、体育ではどのように児童同士の関わり合いを生んでいくかをシンクロマット(4年生)の授業を参観し、児童の見方について研究を深めた。</li> <li>・講 師：奈良教育大学准教授</li> </ul> <p>6月27日 研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：精道小学校</li> <li>・内 容：4年生の水泳の授業を通して、「関わり合い」の授業の交流、水泳授業での進め方、子どもの見方について話し合った。</li> <li>・講 師：奈良教育大学准教授</li> </ul> <p>7月27日 一学期を終えての交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：宮川小学校</li> <li>・内 容：子ども、学級、体育の授業に関して、一学期を終えて感じたことについて話し合った。</li> <li>・講 師：奈良教育大学准教授</li> </ul> <p>8月24日 2学期の取組について検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：宮川小学校</li> <li>・内 容：前回話し合ったことを元にして、2学期の取り組みについて話し合った。</li> <li>・講 師：奈良教育大学准教授</li> </ul> <p>9月24日(月) 保育参観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：浜風幼稚園</li> <li>・内 容：校種の違いを超えて普段見ることのできない幼稚園での取り組みを</li> </ul>

研修した。

- ・講 師：奈良教育大学 准教授
- ・成 果：子どもの成長について考えることができた。

10月17日 授業参観

- ・場 所：朝日ヶ丘小学校
- ・内 容：3年「跳び箱」、5年「タグラグビー」の授業を参観し、関わり合いの授業の具体的な形について、また育てたい子ども像について話し合った。
- ・講 師：奈良教育大学准教授

10月23日 兵庫県小学校体育研究大会（佐用大会）に参加

- ・場 所：佐用町立上月小学校
- ・内 容：低中高学年でボール運動の授業を参観し、児童の成長過程に合わせたボールの操作性を考慮したカリキュラムを考える上で参考になった。

11月 1日 阪神地区小学校体育研究大会（尼崎大会）に参加

- ・場 所：尼崎市立立花北小学校
- ・内 容：低中高学年の鉄棒運動やボール運動の授業を参観し、また講演を聞き、他市の体育についての取り組みについて研修し、見識を広げた。

#### 【成果と課題】

関わり合いを大切にした体育を推進してきているが、実際に授業を組み立てるとなると具体的なイメージが持てず実施しにくいという部内の声を聞き、今年度は年度初めや新学期が始まる前など各自が授業の計画を立てる時期に部会を開催し、話し合いながら共に授業作りをするようにしている。また授業公開も行い、より幅広く部員に関わり合いを大切にした体育を広めていくようにしている。毎回の部会には、新たな部員も加わり活発に議論していて、研究の深まりや広がりを感じている。